

# 化学療法プロトコール

申請日： 令和 6年11月22日 申請医師： 菊池 大地  
 診療科： 泌尿器科 癌腫： 尿路上皮がん  
 実施区分： 入外共通

管理番号	C110107	レジメン名： Pmab(キイトルーダ)+EV(パドセブ)療法
1コース期間	3週	総コース数

備考：

(ヘムアロリスマブ)希釈後の最終濃度を1~10mg/mLとする。0.2μmインラインフィルターを使用する。間質性肺炎、1型糖尿病などの重篤な副作用発現の可能性あり要経過観察。1次治療としてプラチナ製剤併用化学療法を行っている患者が対象。  
 (エンボルツマブパドチン)PD-1/PD-L1阻害剤の治療歴があることを必ず確認すること。1回量として125mgを超えないこと。皮膚障害、高血糖、末梢神経障害等の副作用に注意すること。

番号	薬剤名	基準投与量	投与量上限	規格	投与方法	投与スケジュール(day1等)
1	キイトルーダ	200 mg/body		自動	点滴	day1
2	パドセブ	1.25 mg/kg		自動	点滴	day1, day8

備考：

実施内容

<p>day1 注射</p> <p>&lt;1&gt; 点滴 セリョク(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶 ☆プライミング・ウォッシュアウト用</p> <p>&lt;2&gt; 点滴 【H】 【6.6mg】 テキサト注射液 6.6mg/2mL 1 瓶 セリョク(生食) &lt;50mL&gt; ◆ 1 瓶 ☆15分で点滴</p> <p>&lt;3&gt; 点滴 パドセブ 1.25 mg/kg セリョク(生食) &lt;50mL&gt; ◆ 1 瓶 チュウシャヨクスイ 20mL 1 瓶 ★注射用水はパドセブ溶解用 ☆30分で点滴 ★初回30分後、2回目以降は15分後にキイトルーダ投与</p> <p>&lt;4&gt; 点滴 セリョク(生食) &lt;50mL&gt; ◆ 1 瓶 ☆15分で点滴</p> <p>&lt;5&gt; 点滴 キイトルーダ 200 mg/body セリョク(生食) &lt;50mL&gt; ◆ 1 瓶 ☆30分で点滴 ★0.2μmインラインフィルターを使用する ★希釈後の最終濃度を1~10mg/mLとする</p> <p>day8 注射</p> <p>&lt;1&gt; 点滴 セリョク(生食) 【100mL】 ●● 1 瓶 ☆プライミング・ウォッシュアウト用</p> <p>&lt;2&gt; 点滴 【H】 【6.6mg】 テキサト注射液 6.6mg/2mL 1 瓶 セリョク(生食) &lt;50mL&gt; ◆ 1 瓶 ☆15分で点滴</p> <p>&lt;3&gt; 点滴 パドセブ 1.25 mg/kg セリョク(生食) &lt;50mL&gt; ◆ 1 瓶 チュウシャヨクスイ 20mL 1 瓶 ★注射用水はパドセブ溶解用 ☆30分で点滴</p>	
---	--